

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

別添様式2

公表日: 2024年 3月 25日

事業所名: 賀川記念館くらぐも

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
環境・体制整備	1	利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	部屋別に静養室や相談室を設け、活動スペースとの区別化を図っている	概ね良い	部屋の利用方法や、実際の様子を保護者等へ周知する。またより工夫して活動しやすい雰囲気作りを心がける
	2	職員の適切な配置	配置等が適切であるように配置している	良い	引き続き適切な配置となるように心がける
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	室内階段がある中で両サイドの手すりを設置した。どのような部屋かわかりやすいように視覚化して表示した。	概ね良い	活動しやすい空間になるように心がけ、引き続きバリアフリーな施設環境を目指す
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	室内清掃をリスト化し、活動前後に清掃を行っている。視覚的、嗅覚に配慮した風寒作りを心がけている	良い	今後も清潔感のある事業所を目指し、衛生面にも配慮しながら整備していく
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	業務の進行度、見直し等は職員間で共有することを意識している。		行事計画を遂行していく上で、今後より積極的に実施したい
	2	第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	現状外部評価等は実施できていない		業務改善において外部評価の実施を目指し、計画していく
	3	職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	資質向上を意識し周知しているが、研修等への参加は、職員が個別で参加している状況		障害特性について、支援に関する研修へ参加しやすい環境整備を行う
適切な支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	保護者との面談を実施し、アセスメント、また個別支援計画の作成に伴い綿密に関係機関と連携しながら作成している		個別支援計画の作成において、保護者のニーズ、子どものニーズなど支援内容を細やかに共有し、より計画実施状況を確認しながら作成することを心がける。
	2	子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	個別活動と集団活動の視点でニーズや課題に対する支援内容を計画している	作成、記載されている	
	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	記載している		
適切な支援の提供 t (続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	個別支援計画を中心に支援の留意点を意識しながら支援を実施している	良い	引き続き支援内容を職員間で共有し、支援することを心がける
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	児童発達管理責任者のもと、各職員と活動プログラムを立案している		活動方針をより明確化しながら、特色位を生かしたプログラムの立案を、チーム全体で行えるように実施する
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	平日と長期休暇について利用方法や送迎方法など細やかに対応するよう心がけている	概ね良い	引き続き配慮しつつ対応する
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	土曜日のイベントなど、クッキングの内容や遠足、工作など内容の固定化をせずに計画できるよう心がけている		内容やアレンジを加えていくことを意識し、実施する
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	活層に関する予定表の作成をし、利用児童それぞれの動きを確認している。		さらに事前確認の強化と、声かけ等をし、流動的な流れにも対応できるよう心がける
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	活動内で気になった事などを職員間で共有している。できなかったときは翌日に行なっている		支援実施後の振り返りや様子の共有をより綿密に行えるように心がける
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	記録の作成、また支援内容について検証することを心がけている		改善することも意識しながら支援がどのように影響しているかなど分析する環境をより整える
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	年に2回モニタリング等行い、見直し等行なっている		引き続き実施する
	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へ参画	相談支援専門員、また関係機関とサービス担当者会議へ参加し、情報共有している		より密に支援できるよう関連機関との繋がりを作っていく

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施			
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備			
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	小学校への進学の際に必要な支援等を考慮するため所属園との情報共有を行なった		保護者と連携し、移行ができるよう関係機関との連携を意識し、引き続き支援していく
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	卒業後の進路について保護者と情報共有しながら支援した。具体的な情報共有はしていない		今後そのような場合には支援内容等の共有ができるよう準備等をし、対応できるようにする
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	つながりはあるが、具体的な連携はできていない。また専門機関での研修受講については希望しているが実行できていない		連携できる体制の構築や専門機関での研修受講の計画を実施する
	7 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	同法人で運営する学童保育との共催企画を計画していたが、実施できなかった。学童との併用で利用する児童への支援を行なっている	できている どちらとも言えない	地域の学童や園との交流の場を設けることができるように繋がりを強化し計画する
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	地域の行事への参加や児童館イベントなどへの参加を行なっている。	概ねできている わからない	地域に根ざした事業所を目指し、より地域の行事への参加等ができるよう、顔の見える関係を構築していく
	保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	面談時に支援計画の説明、また利用者負担等の説明を行なっている。	できている
2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明		年に2回、また必要に応じて面談を行い支援内容について丁寧に説明している	良い	引き続き計画を示しながら説明していく
3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレントトレーニング等の支援の実施		面談の実施等で保護者の不安や困りごとを聞き、保護者支援を実施している。	概ねできている 必要なことがあれば教えて欲しい	プログラムとして実施できていないので、ペアレントトレーニングプログラムとしての実施を目指す
4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底		個別でその日の状況をノートや連絡ツールを使用し、共有している。状況説明を行いつつ共通理解を心がけている	概ねできている	発達特性に対し、共有理解を持てるような関わりを意識し、共有していく
5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施		連絡ノートのやり取りや面談時に、発達に関する相談等を受け、必要な助言を行なっている	概ねできている	保護者の悩み事や相談について、話しやすい雰囲気や機会を設けることに配慮し引き続き支援していく
6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援		保護者会等は実施できていない	していない	実施のニーズや必要な事例があることを考えながら実施について検討していく
7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応		何か苦情や不備等があった場合は迅速かつ適切な対応を心がけ、体制等の整備等を用意しながら運営している	概ねできている	苦情が出た場合は、その原因追及に努め、内部、外部への周知や事業所内での共有をし、保護者また利用児童への対応を細やかに行う
8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮		特性に合わせた方法での伝達方法を配慮している。また保護者へ活動写真や動画等を送ること、また外国籍の保護者への伝達方法も配慮している。	概ねできている	視覚的ツールや言語ツールなどを利用し、意思疎通がスムーズにできるように努める
9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信		定期的な会報等は実施できていない 個別での発信などは実施している	概ねできている	全体的にお知らせする方法や、行事に関する内容の周知について検討し実施する
10 個人情報の取扱いに対する十分な対応		個人情報については管理のもと、責任を持って取り扱うようにしている	できている	引き続き実施する
	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	マニュアル等を作成し、面談等で周知、職員には各一部ずつ配布し、周知している	周知されている	繰り返し職員間で周知し、把握する
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	年に2回、火災と地震の避難訓練を実施している	実施している	様々な想定をして、訓練を実施する

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	事業所内での虐待防止研修等を実施している		今後も定期的に虐待防止に関する認識を深める機会を増やす
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	身体拘束に関して組織的な決定等はしていない。そのような場合については事業所と保護者ともに状況を理解し、支援を行うように心がけている。		そのようなケースを想定し、組織的な決定事項を話し合い、準備していく
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	アレルギー等の情報は初回時に確認をしている。必要であれば指示書に沿った支援を行う		様々なアレルギーなどがあることを認識し、迅速に対応できるように努める
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	事業所内で起きた出来事の共有のため、ヒヤリハット等を作成している。また共有するよう心がけている。		想定外のことが起きることを意識し、事故を未然に防ぐためにヒヤリハット等を作成し、引き続き共有していく